



「豊かな人間性をもち、たくましく 自律した子の育成」

仲良く助け合う子・自ら学びよく考える子
元気で明るい子・家庭や郷土を愛する子



R8.1.23 No.12

暦の上でも大寒を過ぎ、まもなく節分を迎え、だんだんと春が近づいています。

2学期もインフルエンザ等感染症の流行がありました。例年ではこれからも心配な時期となり、本校でも心配しています。保護者の皆様には、毎朝のお子様の健康観察等に、一層のご配慮をいただきますようお願いいたします。

地区委員会を行いました

1月14日（水）夜に、新旧それぞれの地区委員会を行いました。町会選出の地区委員さんに、集団登校の編成や見守り等で力を借りしていることに、あらためて感謝申し上げます。

次年度は、現時点で全校児童516名（うち新1年生は78名）の予定です。児童が多い町会は、神野95名、古府45名、上安原2丁目45名、上安原1丁目44名、松島31名となっています。

地区委員の皆様、見守りボランティアの皆様、保護者の皆様等のおかげで、今年度も登下校時の大きな交通事故の報告はありません。引き続き、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。また、気になることがありましたら、各町会の地区委員さんまたは学校までご連絡ください。

ウインターコンサート in みどりが行われました

1月20日（火）に第1体育館で「ウインターコンサート in みどり」が行われました。来校いただいた音楽家は、藤井幹人さん（トランペット）、藤井ひろみさん（ソプラノ・フルート）、加森日奈子さん（ピアノ）の方々です。「情熱大陸」等の演奏をご披露いただき、最後に全校で「ビリーブ」を歌いました。きれいな音色、迫力のある音量に、曲が終わるごとに子どもたちからは大きな拍手が起きました。

その後、4～6年生に向けて、藤井幹人さんから、講話をいただきました。好きなことへの出会いを大切にすること、困難に対しては工夫して取り組むことなど、多くを学ぶ機会となりました。



令和7年度 卒業証書授与式 3月16日（月）午後1時開式

式に参列しない児童1～4年生は、2時限後に下校します。また、5年生（在校生代表として参加）はお弁当が必要となります。

帰宅後の過ごし方について、お子様と確認しておいてください。よろしくお願ひいたします。

当日の午後、学校でお子様をお預かりすることはできません。

ABC理論って？～とらえ方の工夫～

お子様の言動について、どのように対応したらよいかと、ときには迷うこともあるかと思います。そこで、ABC理論というものを紹介します。これは、A（出来事）、B（信念）、C（結果）の3つから成り立ち、ある出来事（A）が起きたとき、その出来事を「自分が悪いからだ」「失敗するなんて」というネガティブにとらえ（B）、結果として「どうせ私なんて」「私は何をやっても」という気持ち（C）に至ることも、「運が悪かったな」「そんなこともある」とポジティブにとらえ（B）、「次の挑戦が楽しみだ」「次は頑張ってみよう」という気持ち（C）になることもできるというものです。

これは、出来事（トラブルなど）そのものが重要なのではなく、それを自分がどのように理解し、どう受け止めるかが大切だということです。お子様が困ったり悩んだりしていたときは、積極的にポジティブな理解につながるような言葉がけを実践いただければと思います。